

令和元年度 CST シンポジウム IN 西部

令和元年6月19日、四万十町立田野々小学校を会場に、高知 CST シンポジウムが開催されました。

1. 主 題 「理科授業における対話的・探究的な深い学びを探る」

～小学校学習指導要領全面实施を目前にして～

2. 主 催 高知 CST 養成・育成事業実施委員会，高知 CST 協会

3. 期 日 令和元年6月19日（水）

4. 会 場 四万十町立田野々小学校 高岡郡四万十町大正93

5. 日 程

13:30 14:15 14:30 15:15 15:25 16:35

公開授業	移動	研究協議	準備	講演
------	----	------	----	----

※講師 文部科学省 教科調査官 鳴川 哲也 先生

6. 公開授業 【学 年】第3学年 【授業者】篠田 真星，小島 ふみ子（上級 CST）

【单元名】「風やゴムで動かそう」（東京書籍）

7. 参加者 15名

シンポジウムの前半は公開授業とこれに関わる研究協議，後半は講師による講演が行われました。

公開授業では，体育館の広いスペースを活用し，児童が二人組みで相談しながら，風で走る台車を作成し，試走させ，さらに改良を加えていく様子が観察できました。

協議では，児童の考えに「寄り添いきる」という授業者の提案を焦点に，児童の主體的な活動を保証しつつ，学習効果を確実に上げるための教師の働きかけの在り方について意見が交わされました。

午後は，「理科授業における対話的・探究的な深い学びを探る～小学校学習指導要領全面实施を目前にして～」という演題のもと講師による講演が行われました。講演では，次期学習指導要領の解説を中心に，理科独特の「見方・考え方」を駆使することのイメージと意義など、講師ご自身の現場での経験を踏まえた具体的なお話を聴くことができました。

